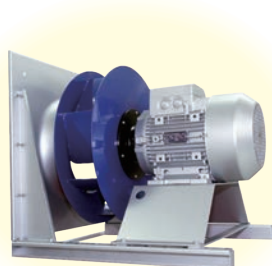


プラグファン組込形

- 高効率プラグファン組込みタイプで、ファン動力を削減できます。



プラグファン



RFT-A/S-OA-PL型



RFT-A/S-RA/MA-PL型

※詳細はお問い合わせください。

仕様表

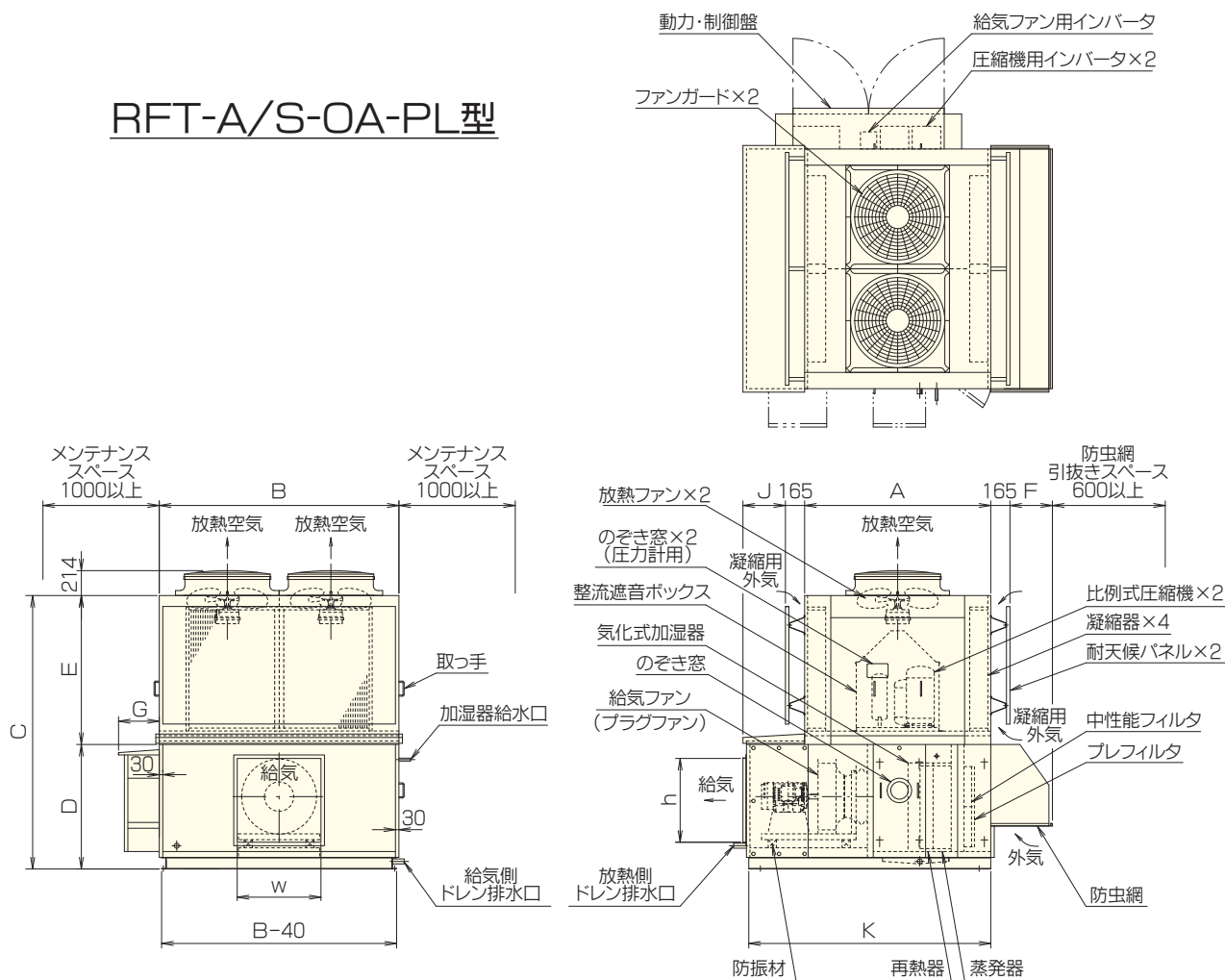
型 番		RFT-4800A-PL	RFT-6000A-PL	RFT-9500S-PL	RFT-12000S-PL	
給気風量範囲	m³/h	3840～5280	4800～6600	7600～10450	9600～13200	
	m³/min	64.0～88.0	80.0～110.0	126.7～174.2	160.0～220.0	
放熱空気風量	m³/h	9000	11000	17500	22000	
	m³/min	150.0	183.3	291.7	366.7	
再 熱 器		ホットガス方式				
2ウェイ&W回路		—		対応品		
冷 媒		R410A				
電 源		三相 200V 50/60Hz				
給気側ファン	タ イ プ		プラグファン			
	駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ制御			
	モータ	タ イ プ	全閉外扇形			
		出力(kW)	3.7	3.7	5.5	7.5
	消費電力	kW	2.46	2.82	4.47	5.64
	機外静圧	Pa	500	500	500	500
放熱側ファン	タ イ プ		プロペラ形			
	駆動方式		ファン・DCモータ直結式 比例制御			
	モータ	タ イ プ	全閉形			
		出力(kW)	0.85	0.85	0.85×2	0.85×2
	消費電力	kW	0.8	0.9	1.5	1.8
熱交換コイル		10φ相当溝付橋円銅管・高性能アルミフィン				
加 湿 器		気化式加湿器				
エアフィルタ	ブ レ	質量法70%				
	メイン	中性能フィルタ(比色法65%)				
騒音レベル	dB	60	61	63	64	
質 量(kg)	フード	25	30	40	45	
	本 体	1110	1200	1740	1850	

- 消費電力は上記仕様表の場合を示し、給気側ファンの消費電力はOA型のときを示します。
- 仕様は給気風量が型番数値の場合を示します。
- 給気風量範囲は上記仕様表以外の対応も可能です。詳細はお問合せください。
- 騒音レベルはOA型のときを示し、機体より1.5m、高さ1.0mで吐出音の影響無し(吸込音は含む)での算術値です。
- 電源配線・機器容量はP35のRFT-A/S型をご参照ください。
- 上表以外の仕様、能力等はP12~14をご参照ください。
- 本製品は法定冷凍能力20トン未満のため、高圧ガス保安法に基づく製造届および許可申請は不要です。
- 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。
- 各製品の点検・保全周期については日本冷凍空調工業会発行の保守・点検ガイドラインを参考にしてください。

RFT-A/S-PL型

■寸法表 (mm)

RFT-A/S-OA-PL型



● 本図は12000S型を示します。

型番	A	B	C	D	E	F	G	J	K
RFT-4800A-OA-PL	1600	1030	2350	1070	1280	365	285	165	1880
RFT-6000A-OA-PL	"	1190	"	"	"	"	"	"	"
RFT-9500S-OA-PL	"	1880	"	"	"	"	335	315	2030
RFT-12000S-OA-PL	"	2060	"	"	"	"	"	365	2080

- 外気取入口周囲には1000以上のスペースを設けてください。
- 4800型と6000型は圧縮機および放熱ファンが1つになります。
- 点検用の機内LED照明はオプションとなります。

<ダクト寸法>

型番	給気	型番	給気	還気
RFT-4800A-OA-PL	450 ^h ×450 ^w	RFT-4800A-RA/MA-PL	450 ^h ×450 ^w	775 ^h ×700 ^w
RFT-6000A-OA-PL	510 ^h ×510 ^w	RFT-6000A-RA/MA-PL	510 ^h ×510 ^w	775 ^h ×860 ^w
RFT-9500S-OA-PL	640 ^h ×640 ^w	RFT-9500S-RA/MA-PL	640 ^h ×640 ^w	775 ^h ×1550 ^w
RFT-12000S-OA-PL	720 ^h ×720 ^w	RFT-12000S-RA/MA-PL	720 ^h ×720 ^w	775 ^h ×1730 ^w

- RA型はフードを取り外し、相フランジを取付けダクト接続可としたものです。
- MA型はフードを取り外し、相フランジを取付けダクト接続またはミキシングチャンバ(オプション)を取付けます。